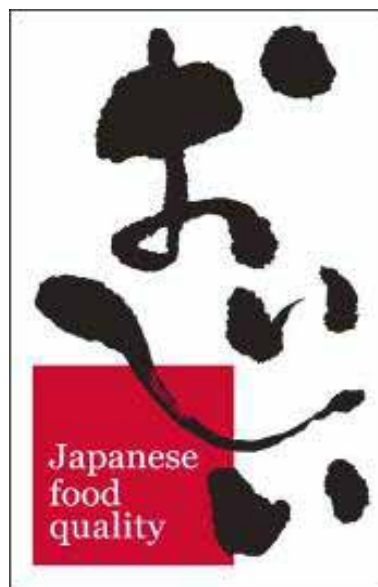


農林水産物・食品の輸出促進対策

# 平成21年度輸出促進事業の概要

大臣官房国際部



平成21年12月

農林水産省



農林水産省においては、農林水産物等の輸出を拡大させるため、意欲ある農林漁業者等を支援するとともに、日本食・日本食材等の海外における需要を開拓するため、各種事業に取り組んでいます。  
 (平成21年度当初予算:20億円、補正予算:6億円( )) ( )うち、1億円については減額予定

## 意欲ある農林漁業者等に対する支援

輸出に関する情報(海外市場動向等)の提供

海外における商談の場の提供

輸出促進の取組に係る経費の助成



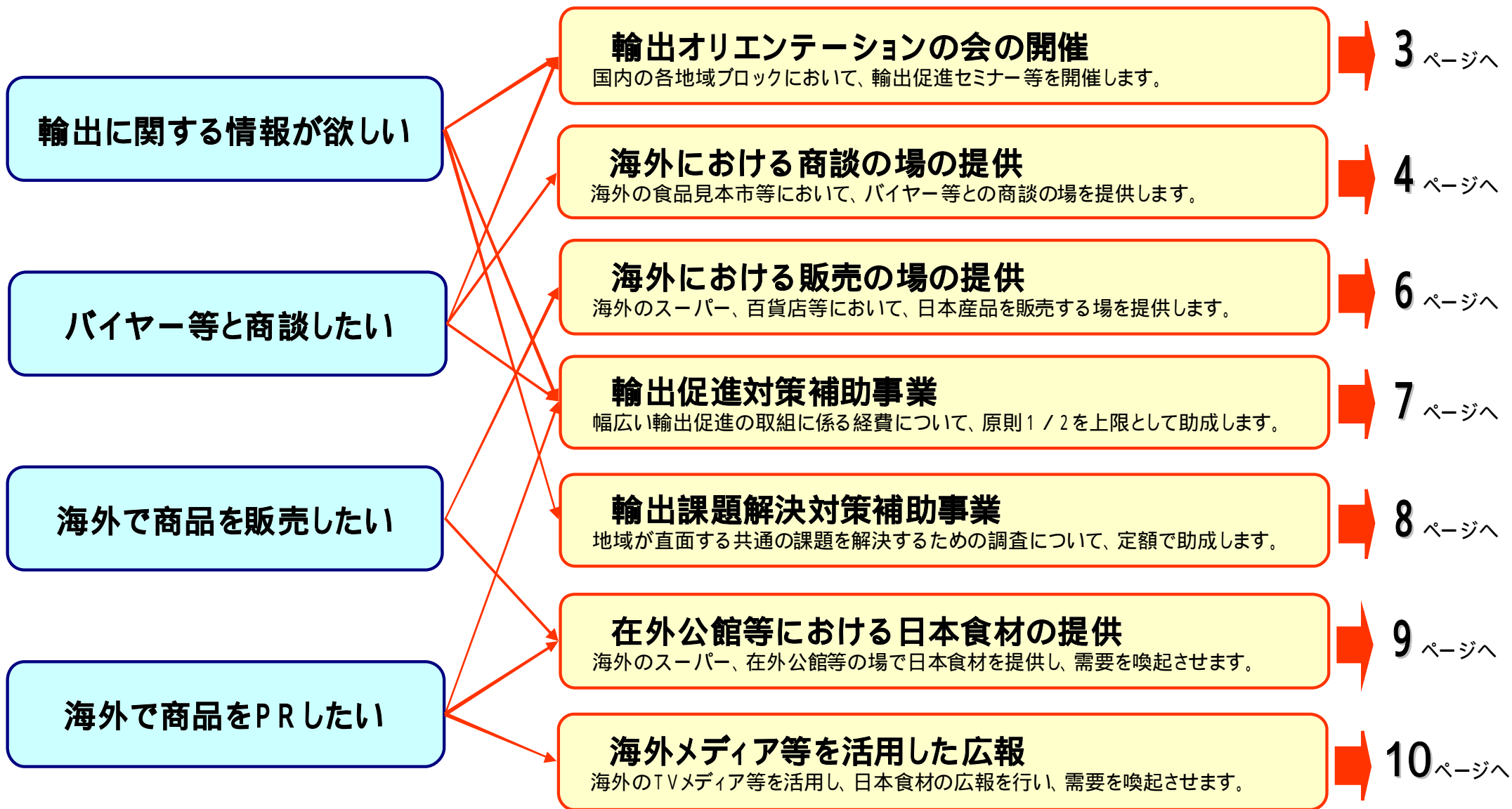
## 日本食・日本食材等の海外における需要開拓

- 国際ニッポン食品フロンティア構想の推進 -

在外公館等における日本食材の提供

海外メディア等を活用した広報







# 輸出オリエンテーションの会の開催

国内の各地域ブロックにおいて、輸出オリエンテーションの会を開催します。

## (予算名、予算額)

活きた輸出情報ネットワーク構築委託事業(輸出オリエンテーションの会の開催)  
(平成21年度予算: 0.6億円の内数)

## (運営主体)

公募により選定します。

## (支援内容)

国内の各地域ブロックにおいて、輸出オリエンテーションの会を開催します。

輸出オリエンテーションの会は農林水産物等の輸出に取り組む関係者が一同に集う総合的なイベントです。主な開催内容は以下のとおりです。

**輸出促進セミナー** 講師をお招きしてのパネルディスカッションの実施等により、輸出に役立つノウハウ等を共有。

**国内展示・商談会** 食品輸出にノウハウを有する国内外のバイヤー等と、輸出産品を有する農林漁業者・事業者等とのマッチングの場を設定。

**輸出産品発掘会** 在京外国人の方々に試食・試飲していただき、輸出産品としての可能性について意見交換を実施。

輸出オリエンテーションの会には**無料**でご参加いただくことができます。

(定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。)

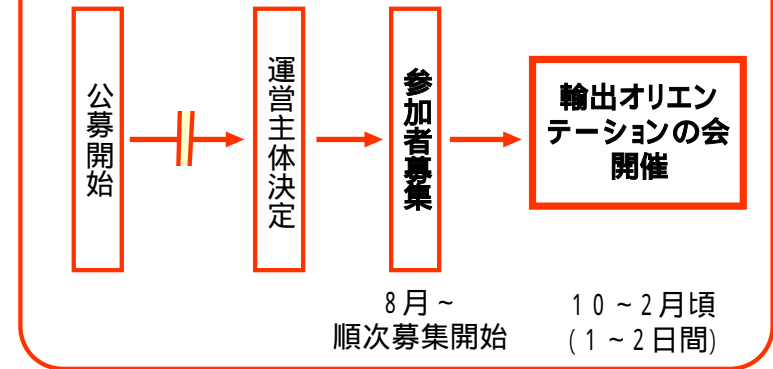
## (参加者募集)

8月より順次、運営主体において、参加者の募集を行っています。

## (平成21年度予定)

	日時	都市	会場	対象品目
	10/7	東京	ホテルグランドパレス	水産物・水産加工品
	10/13~14	札幌	ロイトン札幌	食品全般
	10/21	仙台	江陽グランドホテル	食品全般
	10/30	東京	ホテルグランドパレス	食品全般
	11/19	福井	ホテルフジタ福井	食品全般

## (事業スケジュール)



輸出促進セミナー



国内展示・商談会



輸出産品発掘会



# 海外における商談の場の提供

海外の食品見本市等において、バイヤー等との商談の場を提供します。

## (予算名、予算額)

農林水産物等海外販路・拡大委託事業のうち、海外展示・商談活動

(平成21年度予算: 4.3億円の内数)

農林水産物等輸出促進対策補助事業のうち、農林漁業者等マッチング支援緊急対策

(平成21年度補正予算: 5.6億円の内数( )) ( )うち、1.1億円については減額予定

## (運営主体)

公募により選定いたします。

## (支援内容)

海外の食品見本市等において設置する日本パビリオンのブースに**無料**で出展することができます。また、日本食材の海外販売のための商談会に**無料**で参加することができます。ただし、出品物の運搬費、海外渡航費、通訳費用等については、出展者の自己負担となります。

食品見本市、商談会等の開催前に、日本国内で実施する説明会にも**無料**で参加できます。

## (出展・参加者募集)

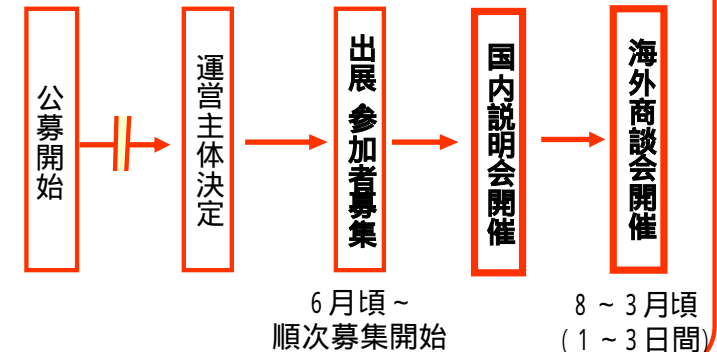
6月より順次、運営主体において、出展者・参加者の募集を行っています。

## (平成21年度予定)

海外の12の食品見本市等において、日本パビリオンの設置を予定しています。また、日本食材の海外販売のための商談会を、海外で17回開催することを予定しています。

詳しくは別紙をご参照下さい。

## (事業スケジュール)



## (事業の例)

SIAL 2008 フランス(パリ) (平成20年10月)

世界最大級の食品総合見本市(隔年開催)

来場者数: 14.8万人

国内の21の企業・団体が出展し、日本パビリオンを形成

出展商品は、味噌、椎茸、醤油、酢、山葵、海苔、日本茶、豆乳、コメ、梅、清酒、焼酎及び加工食品等

日本パビリオンの一角に特設ブースを設け、日仏の料理人等による料理デモンストレーションも実施

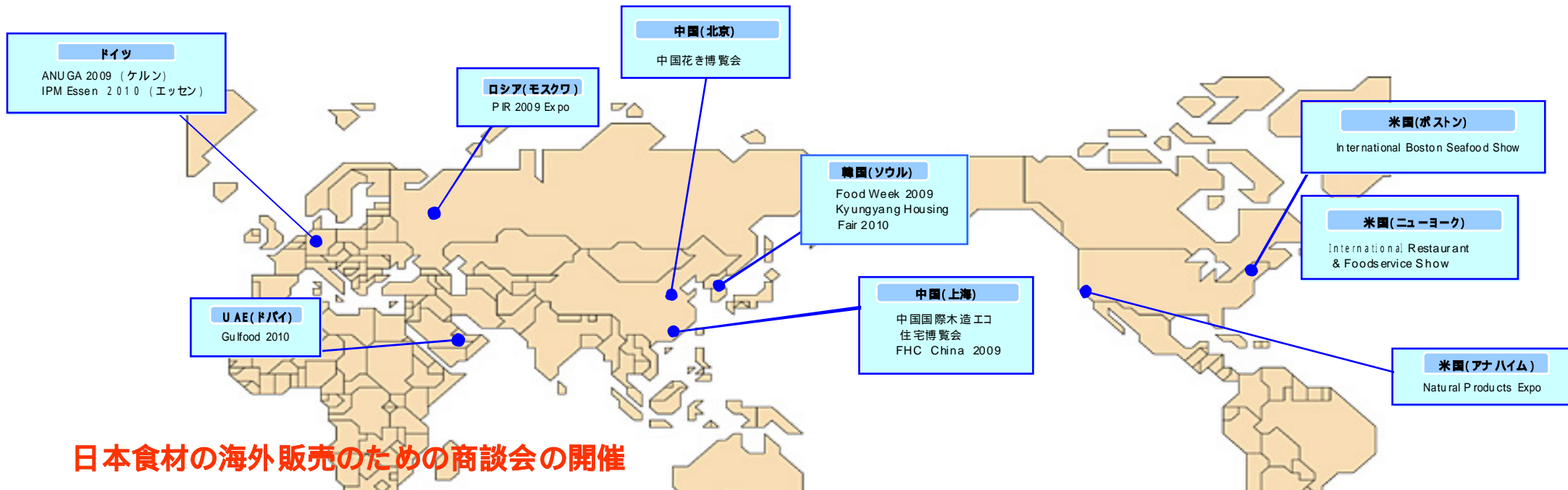


# 海外における商談の場の提供(平成21年度予定)

## 食品見本市等における日本パビリオンの設置

日時	開催国(都市)	展示会名	対象品目
8/18~21	中国(上海)	中国国際木造エコ住宅博覧会	住宅・木材
9/26~10/5	中国(北京)	中国花き博覧会	花き・植木
9/30~10/3	ロシア(モスクワ)	PIR 2009 Expo	食品全般
10/10~14	ドイツ(ケルン)	ANUGA 2009	食品全般
11/18~20	中国(上海)	FHC China 2009	食品全般
11/19~22	韓国(ソウル)	Food Week 2009	食品全般

日時	開催国(都市)	展示会名	対象品目
1/26~29	ドイツ(エッセン)	IPM Essen 2010	花き・植木
2/21~24	UAE(ドバイ)	Gulfood 2010	食品全般
2/28~3/2	米国(ニューヨーク)	International Restaurant & Foodservice Show	食品全般
2/20~24	韓国(ソウル)	Kyungyang Housing Fair 2010	住宅・木材
3/12~14	米国(アナハイム)	Natural Products Expo	食品全般
3/14~16	米国(ボストン)	International Boston Seafood Show	水産物



## 日本食材の海外販売のための商談会の開催

日時	開催国(都市)	対象品目
9/25	米国(ボストン)	食品全般
9/26	米国(ニューヨーク)	食品全般
10/3	米国(ロサンゼルス)	食品全般
10/15	オランダ	花き・植木
12/7~8	台湾	食品全般
11/12~13	ベトナム(ホーチミン)	食品全般

日時	開催国(都市)	対象品目
1/25	米国(ニューヨーク)	花き・植木
12/2	香港	食品全般
12/2~3	タイ	食品全般
12/3~4	中国(大連)	木材
12/10	米国(シアトル)	みかん・梨等
1/19~20	タイ	食品全般

日時	開催国(都市)	対象品目
1/13~14	シンガポール	食品全般
2/17~18	カナダ(トロント)	食品全般
1/28~29	オーストラリア(シドニー)	食品全般
3/3	米国(ニューヨーク)	日本酒等
3/4	中国(上海)	食品全般



# 海外における販売の場の提供

海外のスーパー、百貨店等において、日本産品を販売する場を提供します。

## (予算名、予算額)

農林水産物等海外販路・拡大委託事業のうち、常設店舗活用型輸出対策

(平成21年度予算: 4.3億円の内数)

農林水産物等輸出促進対策事業のうち、ショッピングモール活用型需要開拓緊急対策

(平成21年度補正予算: 5.6億円の内数( )) ( )うち、1.1億円については減額予定

## (運営主体)

公募により選定いたします。

## (支援内容)

海外のスーパー、百貨店等において、日本産品を取り扱う常設コーナー等を設置し、日本産品を販売する場を提供します。

出品者は、海外の日本産農林水産物・食品用のアンテナショップにおいて、**無料**でテスト販売を行うことができます。

原則として運営主体が産品を買い取り、アンテナショップにて販売します。

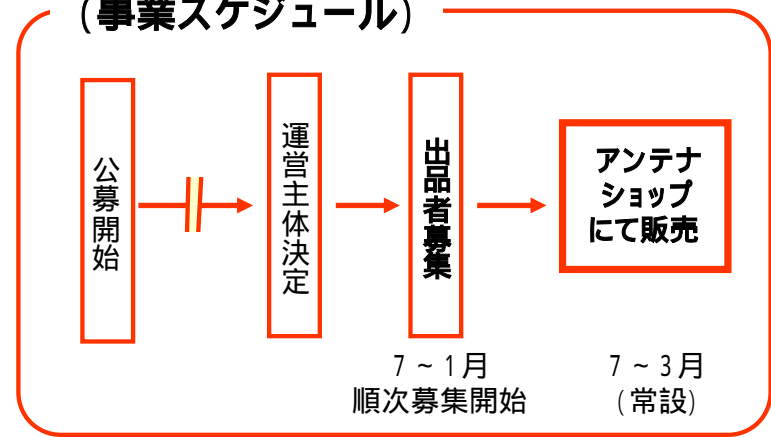
## (出品者募集)

7月より順次、運営主体において、出品者の募集を行います。

## (平成21年度予定)

期間	開催国(都市)	対象品目
8/10~2/28	UAE(アブダビ)	果実中心
9/28~2/28	UAE(ドバイ)	果実中心
10/7~3月上旬	ロシア(モスクワ)	食品全般
10/12~2/28	クウェート(クウェートシティ)	果実中心
11/20~3月上旬	ロシア(サンクトペテルブルク)	食品全般

## (事業スケジュール)



## (事業の例)

設置期間: 平成20年9月~平成21年3月

設置国(都市): ロシア(モスクワ)

スーパーの一角に日本産品を販売するコーナーを設置するとともに、地域産品フェアや料理講習会をあわせて開催し、ロシア・モスクワの一般消費者等に対して日本食・日本食材等のPRを実施。

主な産品の販売価格(平成20年9月)

・ぶどう(岡山産オーロラブラック)

1房約13,000円

・温州みかん(佐賀産ハウスみかん)

1個約1,300円

・もも(福島産黄金桃)

1個約5,400円





# 輸出促進対策補助事業

幅広い輸出促進の取組に係る経費について、原則1 / 2を上限として助成します。

## (予算名、予算額)

農林水産物等輸出促進対策補助事業のうち、農林水産物等輸出促進対策  
平成21年度予算：8億円

## (事業実施主体)

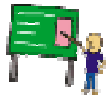
農事組合法人、農林漁業団体、商工会議所、商工会等  
生産者など個人や単独の法人で申し込むことはできません。

## (補助対象事業・補助率)

### ポイント1

7つのそれぞれの取組の経費に対して半分(国の補助率2分の1)を補助します！  
取組の組み合わせは自由です。

輸出を実行できる人材を育てたい



輸出の専門家を講師とする輸出人材養成研修や輸出先進事例の流通現場の  
実態把握などができます。  
・研修の開催費(会場費、講師への謝金)  
・訪問費(交通費、宿泊費) など

売れ筋商品、消費者の好みを知りたい



海外の消費者の嗜好調査や流通状況調査などができます。  
・市場調査費(翻訳費、アンケート用紙の印刷費)  
・試食会の開催費(会場費、レシピ作成費) など

バイヤーを生産現場に呼びたい



海外バイヤーを産地に呼んで、食文化、栽培方法のPRや商談会の開催などが  
できます。  
・海外バイヤーの招へい費(翻訳費、交通費)  
・商談会の開催費(会場費、資料作成費) など

ブランドを普及したい



産品のブランドの確立や自主ブランドの基準を作ることができます。  
・基準・マークの検討会の開催費(会場費、資料作成費)  
・ブランドマークの作成費(マークシートやラベル作成費、印刷費) など

### ポイント3

さらに、取組へのアドバイスをお求めの方は  
貿易実務経験や専門的知見を有する専門家(輸出プロモーター)を  
活用するための経費をサポートします！  
全額助成(国の補助率10割、上限500万円)

商社OB、  
貿易コンサルタント、  
海外への商標登録出願を行う弁理士  
など(複数の方を活用することも可能です。)

### ポイント2

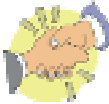
小さな取組(100万円以上)でも大きな取組  
(1,000万円以上)でも実施が可能です！

輸送コストを減らしたい



輸送中の品質保持やコスト削減のために梱包資材の試作やテスト  
輸送などができます。  
・技術検討会費(会場費、資料作成費)  
・包装・梱包資材試作費(包装資材費)  
・テスト輸送費 など

取引先を探したい



海外の見本市への出展や商談会への参加及び輸出の条件に適合した  
産地とするため海外の検疫官の招へいなどができます。  
・見本市への出展(会場費、パンフレット作成費)  
・海外検疫官の招へい費(通訳費、交通費) など

海外で販促活動したい

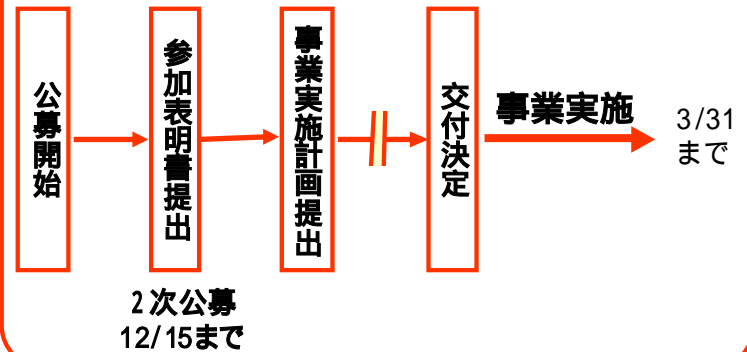


海外の百貨店等における販売、レストランにおける日本食フェアの  
開催などができます。  
・販売活動費(会場費、現販売員の謝金)  
・広告宣伝費(新聞等への掲載費) など

皆様と一緒に  
輸出の促進に  
取り組みます！



## (事業スケジュール)



## (事業の活用例)

事業実施主体：青森県農林水産物輸出促進協議会  
青森県産ながいもの輸出拡大に向けて、2008年7月、  
カナダ(バンクーバー)及び米国(ロサンゼルス)を訪問し、  
現地スーパーにおける試食会の開催や価格調査、現地の  
小売店関係者やレストラン関係者との商談、意見交換  
を実施。  
また、青森県産りんごの輸出拡大に向けて、2008年1  
1月、中国人バイヤー5名を青森県内産地に招へい、青  
果物市場等の視察、商談会、意見交換会を実施。バイ  
ヤーの帰国直後にオーダーを獲得。





# 輸出課題解決対策補助事業

地域が直面する共通の課題を解決するための調査について、定額で助成します。

## (予算名、予算額)

農林水産物等輸出促進対策補助事業のうち、農林水産物等輸出課題解決対策  
平成21年度予算: 1.2億円

## (事業実施主体)

民間シンクタンク等

## (補助対象事業・補助率)

以下の取組の経費に対して、定額を補助します。

### 物流効率を改善したい

物流効率を改善するための調査ができます。

- ・輸送の共同化による輸送コストの削減のための調査費(調査員の人件費・旅費)
- ・農林水産物等の輸送方法の標準化のための調査費(実験施設の借上料) 等

### 輸出向けの生産体制の構築に向けて課題を整理したい

輸出向け生産体制の構築に向けて、輸出先国の規制、ニーズ等の調査ができます。

- ・輸出先国の規制等に合わせた生産体制を構築するための調査費  
(調査員の人件費・旅費)
- ・輸出向け生産に必要な情報データベースの構築のための経費  
(データベース構築に要する人件費・旅費) 等

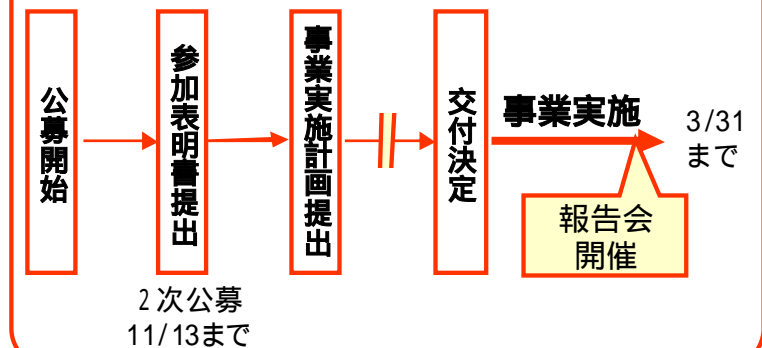
### その他

輸出の促進に資する調査・研究ができます。

事業実施者は、調査・研究の成果を報告書として取りまとめるとともに、報告会等を開催し、調査・研究の成果を広く普及していただく必要があります。

- ・報告会、研修会の開催費(会場費、報告書作成費)
- ・WEB上におけるデータベースの構築(WEBサイトの作成費) 等

## (事業スケジュール)



## (事業の活用例)

平成21年度実施予定

切り花の輸送方法を標準化するため、効率的かつ傷みの少ない梱包方法について調査します。

日本茶の主要輸出先国の植物検疫、残留農薬規制、表示規制等のデータベースを構築します。

豪州のブランドりんご「ピンクレディー」のクラブ制生産システムを参考に、青森におけるクラブ制生産システムの導入に向けた課題の整理を行います。



# 在外公館等における日本食材の提供

海外のスーパー、在外公館等の場で日本食材を提供し、需要を喚起させます。

## (予算名、予算額)

日本食・日本食材等海外発信事業のうち、日本食材等・日本食文化発信事業  
日本食・日本食材等海外発信事業のうち、「WASHOKU-Try Japan's Good Food」事業  
(平成21年度予算:いずれも2.8億円の内数)

## (運営主体)

公募により選定いたします。

## (支援内容)

日本食材の海外における認知度を高め、日本産品の需要を喚起させるため、海外の料理学校、食のイベント、高級スーパー等の場において、日本食材を提供しています。また、外務省と連携し、在外公館のレセプション等の場においても日本食材を提供しています。

出品者は、海外のバイヤーや政府高官等に出品産品を実際に食べてもらうことで、輸出拡大の可能性を探ることができます。

出品料は**無料**です。一部の事業では、スーパーやイベント会場等で販売も行うことができます。スーパーやコーディネーターが産品を買い取り、販売します。

## (出品者募集)

5月より順次、運営主体において、出品者の募集を行います。

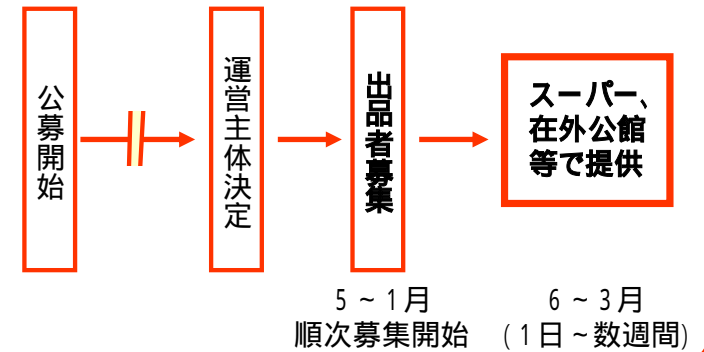
## (平成21年度予定)

期間	開催国(都市)	事業名	概要
6月~3月 (各イベントは1~3日間)	下記参照	「WASHOKU-Try Japan's Good Food」事業	在外公館等において、現地のオピニオンリーダー等に対して日本食材を提供します。
8月~3月 (各フェアは2週間程度)	米国、台湾、シンガポール	輸出拡大の素地がある国(地域)における日本食材等・日本食文化PRイベント	海外の高級スーパー等において、日本産品の販売を促進するフェアを実施します。
11/13~15	英国(ロンドン)	BBC Good Food Showにおける日本食材等・日本食文化PRイベント	食をテーマとしたイベント「BBC Good Food Show」に日本パビリオンを設置します。
2/27~3/7	フランス(パリ)	パリ国際農業見本市SIA2010における日本食材等・日本食文化PRイベント	欧州最大の農業見本市「SIA2010」に日本パビリオンを設置します。
1/22~25	米国(ニューヨーク)	料理学校(米国・ニューヨーク)における日本食材等・日本食文化講座	料理学校の学生、レストランのシェフ等に対して、日本食材等の講習を実施します。

「WASHOKU-Try Japan's Good Food」事業の実施(予定)国(都市)

ベルギー(ブリュッセル)、オーストラリア(シドニー)、マレーシア(クアラルンプール)、ドイツ(デュッセルドルフ)、インドネシア(ジャカルタ)、オランダ(アムステルダム)、スイス(チューリッヒ)、中国(広州)、オマーン(マスカット)、シンガポール、中国(北京)、スイス(ダボス)、米国(ロサンゼルス)、UAE(ドバイ)、米国(ニューヨーク)、カナダ(トロント)

## (事業スケジュール)



## (事業の例)

「WASHOKU-Try Japan's Good Food」事業  
(平成20年10月、韓国(ソウル))

日本政府観光局(JNTO)等とも連携しつつ、農林水産物等の輸出促進のほか、韓国人観光客の訪日促進、対日理解の増進を目的として、和食・日本酒PRイベントを実施。

韓国女優の朴正淑(パク・ヨンス)さんの「一日日本酒・和食大使」への任命等により、韓国メディアにも大きく取り上げられた。





# 海外メディア等を活用した広報

海外のTVメディア等を活用し、日本食材の広報を行い、需要を喚起させます。

## (予算名、予算額)

日本食・日本食材等海外発信事業のうち、品目別等広報活動  
(平成21年度予算: 2.8億円の内数)

## (制作主体)

公募により選定いたします。



## (支援内容)

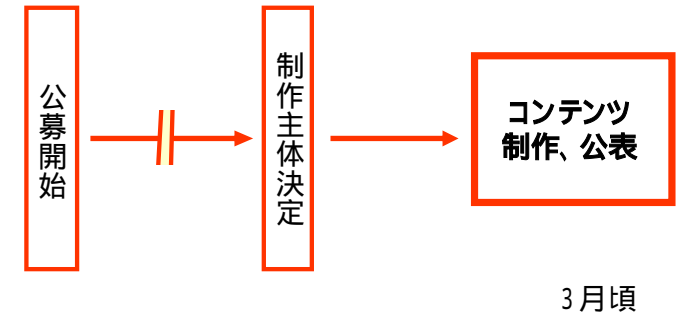
日本食材の海外における認知度を高め、日本製品の需要を喚起させるため、海外のTVメディア等を活用し、日本食材の広報を行っています。

制作した広報資材(パンフレット等)については、ホームページよりダウンロードしていただき、海外バイヤー等に対して日本食材をPRする際にご活用いただくことができます。

## (平成21年度予定)

事業名	概要
海外向けCM放送等の実施	海外向けCMの制作・放送を行うとともに、制作したCM放送をコンテンツ化し、動画等により配信します。
海外TVメディア等の招へい	米国、香港及びシンガポールから「食」の情報番組のTVクルーを我が国の主要輸出品の産地に招へいし、番組撮影の支援を行います。
海外向け広報コンテンツの制作	中国及び台湾向けに日本食材をPRするパンフレット等を制作し、ホームページにおいて公表するとともに、海外の商談会やイベントの場において配布いたします。

## (事業スケジュール)



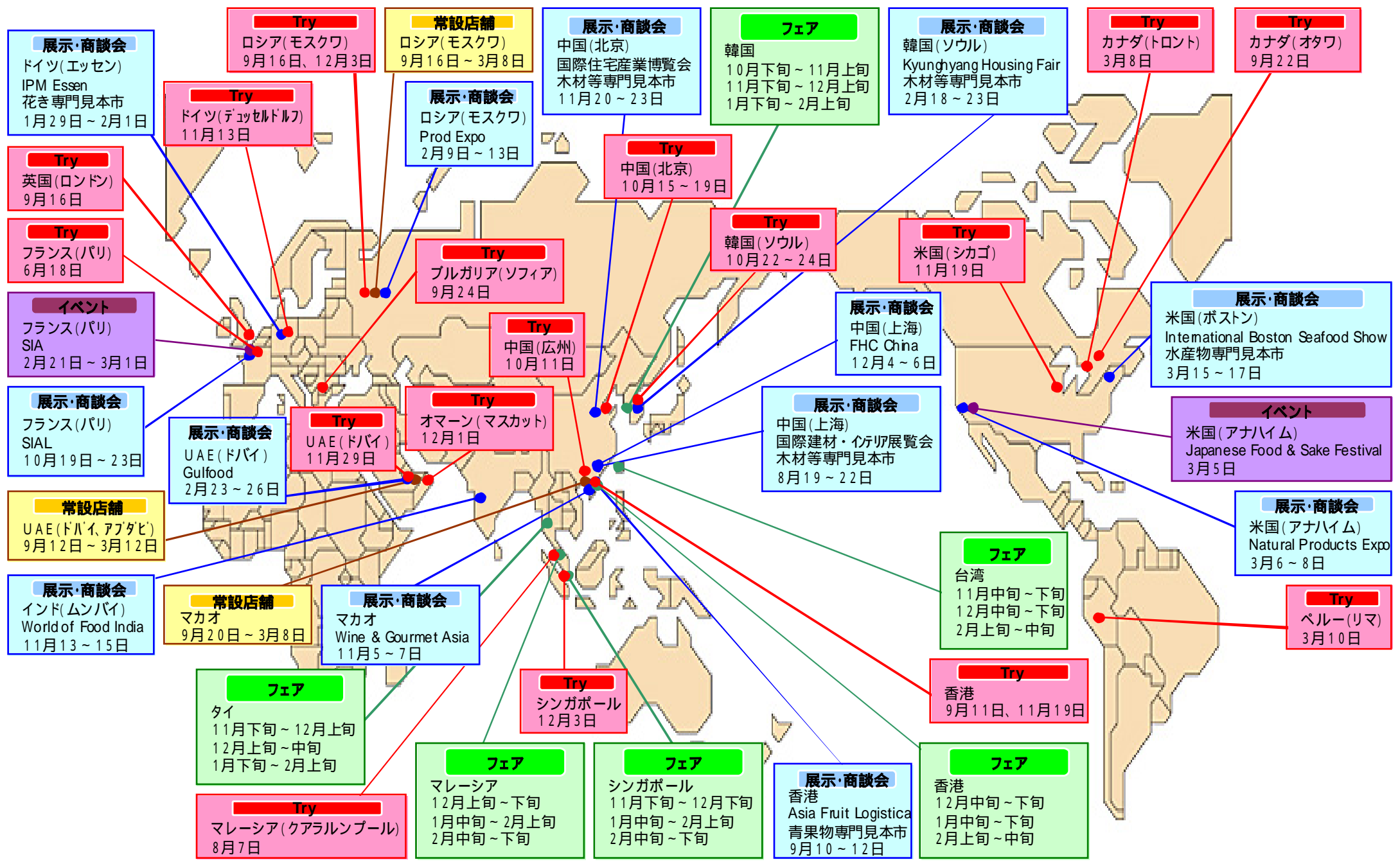
## (事業の例)

平成21年2月～3月にかけて、日本食・日本食材海外情報発信番組「Delicious NIPPON」を制作し、海外で放映(30分×8回・英語)。

同番組はYouTube等の動画サイトにおいても発信中。



# 海外における事業実績(平成20年度)





# ホームページ・メールマガジンのご紹介

最新の情報は、農林水産省の輸出促進対策のホームページからご覧いただくことができます。  
<http://www.maff.go.jp/j/export/index.html>  
 メールマガジンでは最新情報をタイムリーに発信しております。ぜひご登録下さい。



この説明資料の最新版はこちらから入手できます。

各種事業に関する募集の開始など、新着情報はこちらに随時掲載されます。

メールマガジンの配信を希望される方は、こちらから登録できます。

その他、農林水産物等の輸出に役立つ情報が満載です。「輸出促進」で検索して下さい。

輸出促進



## お問い合わせ先

農林水産省は、農林水産物・食品の輸出に取り組む方を応援しています。  
お気軽にお問い合わせ下さい。

北海道農政事務所企画調整グループ	(011)642-5433
東北農政局生産経営流通部農産課	(022)221-6179
関東農政局生産経営流通部農産課	(048)740-0151
北陸農政局生産経営流通部農産課	(076)232-4302
東海農政局生産経営流通部農産課	(052)223-4622
近畿農政局生産経営流通部農産課	(075)414-9021
中国四国農政局生産経営流通部農産課	(086)224-9411
九州農政局生産経営流通部農産課	(096)353-7382
沖縄総合事務局農林水産部農政課	(098)866-1627
農林水産省国際部輸出促進室	(03)3502-3408